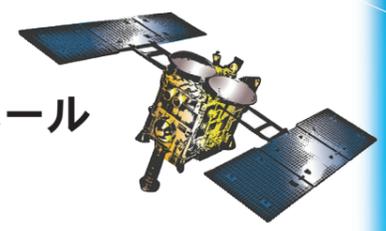


町制65周年記念事業

武豊町の住民とNPOと企業と行政との協働による

『「はやぶさ」まるごと体験inたけとよ』プロジェクト

6月16日(日) ゆめたろうプラザ 輝きホール
13:30開場 入場無料



【第1部 14:00~14:45】

行政×NPO×企業 特別講演会「はやぶさ2 人工クレーター形成装置(SCI)開発の道のり」

はやぶさ2のインパクターの開発・製造を担った日本工機株式会社の実験・開発担当の村田さん(日油株式会社からの出向)を招へいして、はやぶさ2が目指す世界初のミッションとそれを支える技術への挑戦について、主催者代表との対談形式での講演です。



【講師】
村田健司(工学博士、日本工機株式会社 研究開発部、秋田大学 産学連携機構 客員教授)
1988年日油株式会社(当時は日本油脂株式会社)入社。爆薬や固体燃料ロケット等の火工品に関する計測技術を中心とした基礎研究を主に担当し、2006年よりはやぶさ2用SCIを開発した日本工機株式会社に出向。小惑星探査機はやぶさ2に搭載された、小惑星表面にマッハ5で飛翔するインパクター(2kgの鋼製の弾丸)を撃ち込んで人工的にクレーターを作るSCI(衝突装置・インパクター)の各種開発実験を担当された、爆発計測技術のスペシャリスト。

【第2部 15:00~16:00】

行政×NPO×町民劇団 演劇公演

もうひとつのはやぶさストーリー「MUSES 新米女神と挑戦者たちの物語」

人の心に「探究心と挑戦する心」を芽生えさせることを使命に、はるか昔から人間とともに歩んできた女神の視点で、世界初の小惑星サンプルアンドリターン成功を描く本作品は、人間の探究心と挑戦する心の大切さとすばらしさを描きます。

武豊町民会館開館とともに旗揚げした、「武豊町民劇団 TAKE TO YOU」により、はやぶさ・はやぶさ2を通じた日本の宇宙開発の挑戦を題材にしたオリジナル演劇を行います。

町民会館で展示されている「ペンシルロケット」や、「はやぶさ、はやぶさ2実物大模型」を大道具として活用して、世界で初となる実物大模型による空中飛行再現等、感動的な演出に挑戦！ドキドキ、わくわく、時々アハハなファンタジー。

原作・脚本：間瀬康文(NPO法人ギガスター)
演出：やとみまたはち
出演：武豊町民劇団 TAKE TO YOU

あらすじ
天上界に女神派遣会社「MUSES48」がある。この会社は歴代の科学者に「文芸と科学の女神(MUSES)」を派遣してきた老舗である。宇宙航空研究所JAXXの管制室で「はやぶさ2」に指令を送る「コマンダー」をしている米香は、実はこのMUSES48の新米女神様。日本の宇宙担当の先輩MUSESが産休に入ることから、急遽派遣されることとなった主人公の新米MUSESの米香が、ボス女神から与えられる試練にくじけそうになる人間と苦難を共有しながら、人間の智慧と努力を応援するのだが、運命のいたずらは、「はやぶさ」とその挑戦者たちに過酷な苦難を与える。女神の掟を破り、「運命の舵取」で「はやぶさ」を助けようとする米香に思いもかけぬ展開が・・・

行政×NPO×住民 はやぶさ2実物大模型 完成披露

5月2日(祝)～6日(振休)にゆめたろうプラザ2階オープンスペースで行われるワークショップで完成させた「はやぶさ2実物大模型」を、22年に製作した「はやぶさ実物大模型」とともに展示します。2台の実物大模型が並んで展示されるのは現在日本で武豊町だけ！ぜひお越しください。

展示期間：5月8日(水)～
場所：ゆめたろうプラザ 2階オープンスペース

<プロジェクトのあらまし>
世界で初めて小惑星の資料を地球に持ち帰った「はやぶさ」の偉業に続き、現在「はやぶさ2」が惑星や生命の起源を探る挑戦のため、小惑星リュウグウで活躍しています。

これらの探査機をはじめ、日本で打ち上げられるロケットの固定推進剤は、武豊町にある企業が供給する等、武豊町は日本の宇宙開発に縁が深い町です。

平成22年に行われた「はやぶさ帰還カプセル展 in たけとよ」では、「はやぶさ」の実物大模型が住民参加で製作され、全国各地を巡回し、人々に「はやぶさ」の偉業を伝えてきました。今回、武豊町制65周年を記念して、個人、NPO、企業、行政との協働による宇宙開発をテーマにしたプロジェクトを実施します。このプロジェクトを通じて、子どもを中心とした住民の科学への興味関心を高め、チャレンジするココロが育まれることが期待されます。

